

小川町の生んだ天性の詩人「草野心平」その人と心。

没後33回忌

「心平忌」

第26回

心平を語る会

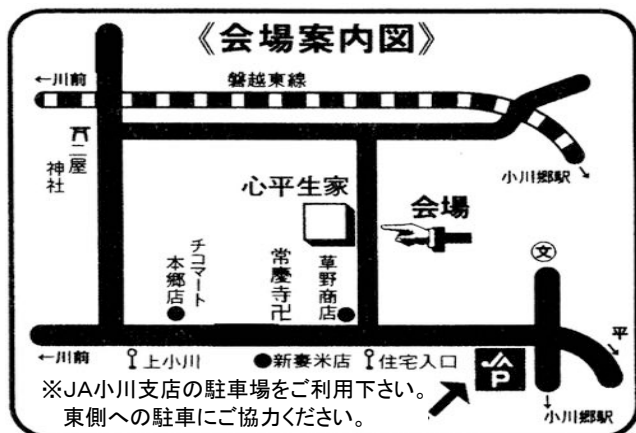
- **日時** 令和2年11月15日(日) 13時～ 常慶寺にて受付
- **会場** 草野心平生家・常慶寺 (いわき市小川町上小川字植ノ内 周辺)
- **墓前祭** 13時～ 常慶寺
読経後、草野心平の墓前への香華・焼香
- **心平詩の朗読と卓話** 14時10分～15時 草野心平生家

朗読 緑川明日香

みどりかわあすか いわき市生まれ。幼少の頃を小川で過ごす。高校時代に「放送劇」と出会い、声による表現に魅せられる。現在、地元いわきを拠点に、朗読、ナレーションなど、声による表現活動を行っている。朗読講座講師。2018年7月、草野心平記念文学館にてサマーナイト朗読会出演。同年11月いわきグリゲ祭りオープニングにて心平氏の詩を朗読。

卓話 齋藤 貢

さいとうみつぐ 詩人、H氏賞選考委員、歷程同人。1954年、福島県生まれ。福島県立小高商業高等学校、福島県立郡山東高等学校の校長を歴任。詩集『奇妙な容器』（1987年 詩学社）で第40回福島県文学賞。詩集『夕焼け売り』（2018年 思潮社）で第37回現代詩人賞。他の詩集には『竜宮岬』（2010年 同）『汝は、塵なれば』（2013年 同）など。詩誌「歷程」「白亜紀」「孔雀船」「雛嚙栗（こくりこ）」同人。現在はいわき短期大学非常勤講師。福島県現代詩人会理事長。福島県文学賞審査委員。



主催

夢想無限の会 夢想無限の会

問合せ先 0246(83)0178(白土)

共催 いわき市立草野心平記念文学館
後援 小川地域振興協議会
協力 いわき市草野心平生家ボランティアの会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場制限を設ける場合があります。
また、マスクの着用および手指消毒にご協力ください。